

「何でも意見を聴かせてください会」 #3_20240511

13:00-15:00：中央公民館

進行：山崎元（推進員）、記録：吉田創（外部ファシリテーター）

■オリエンテーション

- 委員会と住民との対話会：町と住民との対話とするとサービスの提供者と受益者になってしまうので。
- 事務局自己紹介

■チェックイン：お名前、お立場、きっかけ・期待

- 町民：軽井沢10年。仕事は東京。庁舎の災害への対策を期待している。
- 町民：2拠点で生活。推進委員会も傍聴した。以前は豪華な庁舎で心配していたが、町長が代わって期待している。
- 町民：11年前に移住。庁舎をきっかけに2年間、推進委員会、WSにも参加している。以前のWSは設計事務所のPRのためのものだったので腹がたった。何が凍結見直しなのかまだ分からない。収支予想が全くでてこないの、自分の家を建てる感覚になれていない。モヤモヤがあるので来た。
- 町民：軽井沢20年。町長との対話の会だと思ってきて、がつくりというところ。ただ、庁舎も大事な問題なのでいい機会かな。軽井沢の20年の変化は極めて激しい。社会世間の変化も激しい。庁舎は目的でなくて、どう活かすのかソフトが目的。どんがらだけ作って、細かいことは決めない方向がフレキシブルにできていると思っている。
- 町民：同じ意見。
- 町民：生まれも育ちも軽井沢。高校まで軽井沢、一時期町外に出て、帰郷。前町長時代の検討状況も知っている。今後の進め方が気になり。みなさんの意見をお聞きしたい。

■担当者の説明

ー説明中ー

- 何度も聞いた。事前に資料を配布しないのか聞いたら、「配布しない」と言われた。なぜなのか？
 - こちらで配布しないと決めた。ご了承ください。
- 事業費の説明はしなくてもいい。新しい庁舎に変わることで、付加価値がどれくらい違うのか？ に関心がある。
- 30年後の人口や税収はどうなるか知りたい。前の担当者は考えられていると言っていたが、情報が開示されていない。町に聞いてからもう1年過ぎている。
 - 補足：町も反省している。住民の声を聞いてこなかった。情報を共有してこなかった。軽井沢には税収がある。そのうち、別荘地からの固定資産税が半分である。
- 民間の委員は役場の人たちを教える必要がある。聞いている話では、離職率が高い30%ぐらいと聞いている。悠長にしている時間はない。
 - 町も教育予算をはじめつけている。

ー説明後ー

- 凍結、見直しとは、何をどこまでのことなのか？
 - ホームページにあるのであとで共有する。
- 民有地はいつから一体化の話があったか？ 敷地が変わるならばプロポーザルの前提が変わる。再度実施すべきだったのでは？

- 委員会でもプロポーザルの決定のままでいいのか？という意見もあった。山下、三浦でいくか委員会、町長で検討し、能力があるということで決まった。
- 変形地、民有地を買収したかった理由は？
 - もともと取得したかったが見込みがなかったので、変形地でプロポーザルがあった。見直し検討するなかで、再交渉して取得する見込みが出てきた。
- 民有地を取得するメリットとは？
- ホームページは探しづらい
- 今の委員会のメンバー構成であれば、大勢の意見は町の方針と同じに決まる、設計者を変える判断は出ないと思う。

■お話ししたいテーマ

検討プロセス

- 1、何か見直す場合は、前任者を起用することはない。委員長含め、なぜ同じ方になったのか？
- 2、昨年9月議会日より、140号当時、プロポーザルの見直しすべきという意見があったがその後どうなったか？
 - 回答→ 委員会での議論～町長の意思決定で同じ建築事務所で進めることになった
- 5、民有地取得の理由を明確に

建築中のオペレーション

- 3、建築中は公民館の代替場所は？

環境

- 6、ZEB化の目標を明示して欲しい。2050年にゼロカーボンを目指している。
 - 回答→ 次回の委員会でもZEB化の議論をする
- 7、環境配慮と緊急時に稼働できるオペレーション：緊急時のバックアップ発電機の重油は定期的に取り替える必要がある。そこまで含めて検討して欲しい
- 8、耐用年数80-100を目指すべき：ニセコを参考に
 - 補足
 - <https://www.town.niseko.lg.jp/resources/output/contents/file/release/2344/25429/zenpen.pdf>

スペース

- 9-13
 - 今年4月からリモートワークを試行し始めた。その先、どのくらいスペースが削減できるのだろうか。

建築コスト

- 14、建築コストが上がっているのであれば、面積削減を検討してはどうか。
- 15、未来の受益者が負担することもわかるが、借金はあまりしない方がいいと考える。前町長は検討していると言っていたが、数字が公表されないことに不安があった。17、軽井沢病院の固定資産も3億も不明金があった。借入金や今後の運用コストの管理はしっかりできるのか？
- 16、華美な庁舎ができることに不安。「立派なものをつくる」という意見も聞いて恐怖だった。町民も旅行者も失笑すると思う。それだけはやめて欲しい。

- 18、居住外国人対応：居住外国人からコンプレイン（不満）を聞く。物理的な高さ、スペースのこと。威圧感がない。
- 19、町の中長期に人口動態、税収がどうなるか検討して欲しい。

その他

- 4、議会だよりの質問に、「検討」などとあるが、その回答が見えない
 - HP等その情報に辿りつきづらい。全般的に傾向がある。
- 20、古い体質を変えて欲しい。もっとちゃんとしていると思った。
- 町民からの要望は、すぐに対応した方がいい。
- サンドル履きの職員が多いのはどうにかならないか。
- 軽井沢という名前だけで期待値が高いが、思うようにはいかない経験をしてきた。一緒に動くといいお話を聞けるし、みなさんがよく勉強していることも分かる。町民から「こんなことも分からんのか」言われてしまうと、ガードが固くなってしまう。気軽に話せるようになるといいのだが。
- 何か震災があったときに、安心して退避できるスペースを考えていて欲しい。

■チェックアウト：感想

- いろんな意見を聞けてありがたかった。
- とても充実していた。
- このタイミングで、この場が持てたのがよかった。ただ、恒常的に役場と住民との対話が気軽に自由にできる場が新庁舎にもあるといい。これからも対話もあるといい。
- なかなか人が集まってもらうのも大変。関心が薄いわけではないだろうが、集まりづらい。
- 関心はあったが前の町長の時は諦めがあったが、町長が変わって参加したくなった。苦情もいままでのものだった。いい提案や意見がでる会になるといいな。
- 意見をいう場がないので、あってありがたい。設計事務所としても住民の意見を聞ける場があるとより良いものができる。